

群馬県産牛乳を知事に贈呈

6月は牛乳月間です！牛乳をもうちょっと飲もう！

酪農への理解促進と、牛乳のおいしさや機能性を広めることで、より多くの人に牛乳を飲んでいただくため、群馬県牛乳普及協会などの関係団体が群馬県知事を表敬訪問し、群馬県産牛乳・乳製品を贈呈します。

参考：群馬県の生乳生産量は、全国4位(令和6年)です。

1 日時

令和8年6月23日(火) 10:30~10:50

2 場所

県庁6階 秘書課 第1応接室

3 表敬者

群馬県牛乳普及協会	副会長	小林 幹男
	副会長	中島 保廣
群馬県牛乳協会	理事	大久保 克美
群馬県酪農青年女性協議会		月田 宗太
		北爪 茂雄
		木暮 しのぶ



知事に牛乳・乳製品を贈呈（令和7年度）

4 内容

- (1) 知事に牛乳・乳製品を贈呈
- (2) 表敬者と知事の写真撮影
- (3) 知事挨拶
- (4) 歓談

※取材につきましては、「(3) 知事挨拶」までとさせていただきます。

5 参考

FAO（国際連合食糧農業機関）は、牛からいただくミルク、自然や命、働く人々に感謝するだけでなく、酪農や乳業をもっと知ってほしいという願いを込めて、2001年に6月1日を「世界牛乳の日」と決めました。

日本では、2007年に日本酪農乳業協会（現：一般社団法人Jミルク）が6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」と決めました。

これからの暑い季節、冷たい牛乳がとても美味しく感じられます。
カルシウムやタンパク質を多く含み、栄養バランスにも優れた牛乳を飲んだり、冷たいデザートで召し上がったり、たくさん取り入れていただくと幸いです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

